

2022年度 岡山県支部 6月例会 「技術者の人材育成」報告

株式会社エイチ・エス・ピー 小野 朋子

技術士（生物工学・衛生工学・

総合技術監理部門）



1. 開催概要

(1) 主催 公益社団法人 日本技術士会 中国本部 岡山支部

(2) 日時 2022年6月11日（土） 13:30～17:00

(3) 場所 ピギー会議室 3C 会議室

(4) プログラム

挨拶 (公社)日本技術士会中国本部 岡山県支部長 田邊 信男氏

講演 1

演題 実践倫理入門取り組み

講師 比屋根 均氏（日本技術士会中部本部倫理委員長）

講演 2

演題 地球の環境と私たちの暮らし ~持続可能な社会の構築にむけて~

講師 中平 徹也氏（岡山環境カウンセラー協会 事務局長）

(5) 参加者

45名（講師含む うちオンライン16名）

2. 講演概要

講演 1 実践倫理入門取り組み

講師 比屋根 均氏（日本技術士会中部本部倫理委員長）

比屋根様は、技術士会中部支部の倫理活動において中心的な役割を担われており、2015年に中部本部倫理委員会を発足、2022年5月には倫理実践力開発普及会に発展され、継続的な活動をされています。技術者と公衆との間に一線を引くのではなく、同じ円卓の上でコミュニケーションをしていくために、技術士は重要な役割を果たすとのこと。また、倫理は立場の違いや価値観や時代の変化と共に常に変化し、絶対的なものはないことから、倫理活動は事実を正しく見極めて評価するために多くの視点をいれて民主的に運営する必要があるとのことでした。技術と公衆との間に立つ技術士の立場は今後ますます重要となるため、常に倫理を意識し、自戒しながら業務や技術士活動に当たる必要があると改めて感じました。

講演 2 地球の環境と私たちの暮らし ~持続可能な社会の構築にむけて~

講師 中平 徹也氏（岡山環境カウンセラー協会 事務局長）

中平様は公益財団法人岡山県環境保全事業団で長く環境教育に従事されており、その間、環境・社会の問題・話題となる世界中の場所を実際に訪れ、その経験を教育にフィードバックされておられます。SDGsが叫ばれ、持続可能な世界を創るというこ

とがどういうことなのか、『Think Globally, Act Locally』～地球規模で考えて地域で行動する～ことが大切とのこと。実際の清掃工場の小学生の見学でも、ただ見てもすごい！と思うだけでなく、考えて気づき腑に落ちる環境学習を企画し、実際の子どもたちが明日から行動を変えられるところに落とし込んでおられるのが印象的でした。



比屋根均 様



中平徹也 様

3. おわりに

今回の6月例会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で2度延期しており、3年越しの開催となりました。また本例会は、岡山支部としては初めてインターネットを通じてオンライン配信も行い、事務局や役員の皆様のご尽力で多くの方に恙なくオンライン聴講をしていただくことができました。倫理の話題はなかなか聞ける機会が少ないため、このようなオンラインも含めた機会が定期的に持てればと思います。



会場風景